

「盲ろう者とその関連事業について」 市町村担当者向けセミナーを開催！

2月15日(金)、市町村福祉担当者向けセミナーを開催しました。市町村の福祉担当課や保健福祉事務所など、県内の19機関21名にご参加いただきました。



みみサポみやぎでは、今年度から「盲ろう者」に関連した事業を実施しています。セミナーでは、みやぎ盲ろう児・者友の会(愛称:ずんだの会)会長の早坂洋子さんをお招きし、「盲ろう者についての基礎知識」をお話していただきました。手のひらに文字を書いて伝える「手のひら書き」を用いた“プチ盲ろう疑似体験”や、盲ろう者が活用している機器の紹介、盲ろう者福祉の課題と展望なども含め、充実した講義となりました。後半は、職員3名より盲ろう者に関連した3事業(生活訓練事業、通訳・介助員養成研修事業、通訳・介助員派遣事業)について説明を行いました。

アンケートでは「盲ろう者の特性に合った支援をする必要があることがわかった」「疑似体験で、生活する上でとても困難なことだと身をもって感じた」「光も音も届かない盲ろう者に光をあててほしいといった言葉が印象的だった」「窓口に来たら、慌てずに対応したい」などの感想がありました。

手話でいきいきセミナー&難聴者TC教室合同開催 「見てわかる～終活(相続)の話～」

2月4日(月)、みみサポみやぎ研修室にて宮城県司法書士会さんにお話をいただきました。家族に「万が一のこと」があったときは「遺産分割協議」の手順に入ること、生前、そして認知症になる前に遺言書を作成しておくことなど、相続が発生する前にできること、相続が発生した後にしなければならないことを教わりました。

講話の後は個別相談を設けました。4件の申込みがあり、司法書士さん2名に丁寧に対応していただきました。



「聴覚障害者のためのメンタルヘルス (心の健康)DVD上映会」

時 3月9日(土) 13:30~15:30

場 宮城県聴覚障害者情報センター研修室

心の病にかかっている様子や、かかったらどうすれば良いか、2人のろう者による寸劇でわかりやすく解説します。



今年度最後の「みみサポサロン」は 「歩き遍路のすすめ」

時 3月18日(月) 13:30~16:00

場 宮城県聴覚障害者情報センター研修室

白装束に身を包み、四国霊場八十八ヶ所を巡礼する「おへんろさん」。歴史や作法、「歩き遍路」の魅力について、ナビゲーターの浜上章さんから伺います。講演の後は浜上さんを囲み交流会も開催！

